

仙 台 駅 東 第 二 地 区

エキヒガシ

まちづくり

メッセージ


2 0 1 3

～いろんな、想いを、みんなで、つなぐ。市民協働のまちづくり～

仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会

平成25年3月





わたしたちは、この街を愛し、
そしてこの街に育てられてきました。

今、仙台駅東第二土地区画整理事業が終盤を迎え、
杜の都・仙台の東の玄関口に、
新しい住環境、そして商業環境が出来つつあります。

ここには、たくさんの想いがあります。
ここには、たくさんの希望があります。
ここには、たくさんの未来があります。

それらを、私たちの手で紡ぎ、
世代を超えてつないでいきたい。

東日本大震災を経て、
その想いは、さらに強くなっています。

みんなが安心できる街へ。
みんなが誇れる街へ。
みんなが笑顔の街へ。

いろんな想いを、みんなでつないでいける街
「エキヒガシ」を育てていきたい。
それがわたしたちの願いです。

みんなの輝く個性と魅力で、
暮らしやすく活気溢れる街を目指して——

平成25年3月

仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会メンバー一同

与兵衛沼
公園

仙台港

アンパンマン
こどもミュージアム
& モール

二十人町大通
(元寺小経通)

鉄砲町通
(元通町通)

JR線





CONTENTS

1 仙台駅東第二地区
まちづくり懇話会・分科会
とは？

2 まちづくりの将来像
3つの目標
5つの戦略

3 5つのまちづくり戦略

4 これまでの活動成果

5 これからのエキヒガシ
6 ヒストリー

7 地区のご紹介

1

仙台駅東 第二地区 まちづくり 懇話会・分科会 とは？

1

目指せ！ 市民協働のまちづくり！！

いろんな団体・組織が、1つのテーブルで。

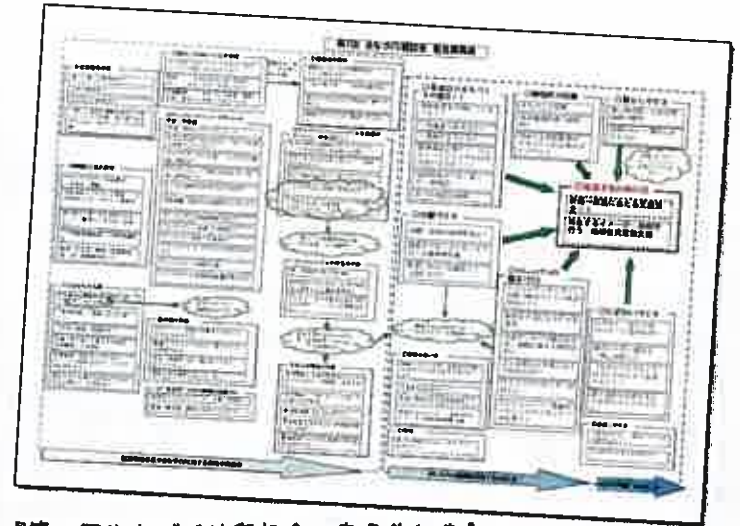
仙台駅の東口に位置する仙台駅東第二地区は、土地区画整理事業により道路などの整備が完了に近づくとともに、マンションや店舗などの新たな土地利用が本格的に進んでいます。

また、仙台市では「仙台駅東第二地区計画」を決定し、魅力あるまちの形成を目標とした地区の土地利用方針を定めるとともに、「鉄砲町通り地区」には、建物の用途制限などを定める「地区整備計画」をあわせて決定するなど、まちづくりのルール化も進められています。

このような中、今後は道路などの整備やまちづくりのルール化のみならず、地域の課題を話し合い、**生活環境の向上や新たな賑わい創出**など幅広いテーマからまちづくりを考え、**協働によるまちづくり**を進めるため、地元町内会やまちづくり団体などの多様な団体・組織からなる『まちづくり懇話会』が、平成22年4月より開催されてきました。

最初の一步は、まちの課題の「気づき」から。

仙台駅東第二地区の市民協働によるまちづくりを推進するために当地区に関する地元団体等から組織されたこの懇話会では、当地区のまちづくりについて、**多くの意見やまちの課題**があげられてきました！



『第1回まちづくり懇話会の意見集約表』
出されたご意見から導かれた「課題の根っこ」は、【コミュニティづくり】
【暮らしやすい環境づくり】【にぎわいづくり】の3つでした。



わたしたちの街

仙台駅東第二地区の概要

「仙台駅東第二土地区画整理事業」は、昭和63年から仙台市が施行している都市計画事業で、仙台駅東口から榴岡公園にかけてのエリア（45.3ha）が事業区域となっています。



第二次大戦時の仙台空襲から免れた地域で、昔ながらの町割りが残っていましたが、細街路・建物の密集・狭小宅地など、都市防災・環境衛生の面で課題を抱えており、土地区画整理事業によりこれら都市基盤上の課題解決が進められてきました。

わたしたちのまちづくりの検討体制

まちづくり懇話会

地区の課題やその解決策などについて意見交換を重ねながら、協働によるまちづくりを推進し、市の施策や地元事業活動などの検討及び実施につなげていくことを目的として、発足しました！

仙台駅東第二地区に関係する町内会団体

- ライオンズマンション金剛院第2自治会
- 元寺小路東部親和会
- チサンマンション榴ヶ岡町内会
- 東八番丁町内会
- 小田原山本丁町内会
- 宮城野一丁目親和会
- 榴ヶ岡ハイデンス町内会
- 榴ヶ岡町内会
- 小田原東部振興会
- 車町共学会
- 名掛丁東名会
- 鉄砲町協和会
- 二十人町町内会
- 東七番丁東口振興会

地域のまちづくり団体

- NPO なでしこ・いいまちづくり隊
- 新しい鉄砲町通りをつくる会

民間事業者団体

- 仙台駅東口商工業協同組合

目標・課題の投げかけ

地域の声・アイデア

まちづくり分科会

地区に関わる多くの皆さんから、幅広い観点で検討を進めるための開かれた場として、平成22年8月に発足しました！

地区で
ご商売を
されている方

地区に
お住いの方

地区の
まちづくりに
強い関心を
お持ちの方

2

『分科会』で、いよいよスタート!!



より多くの方が参加できる検討の場をつくらう!

まちづくり懇話会で検討・選定しましたテーマについて、この街に関わるより多くの方々の視点から意見交換を重ねるために、懇話会の下部組織として『**分科会**』を発足しました。

この分科会では、より幅広い観点からまちづくりを考えていくために、3つの視点を設定し、それぞれについて意見交換を進めながら内容を深く掘り下げ、「地域の提言」として取りまとめる作業を行ってきました。

2

まちづくりの
将来像

3つの目標

5つの
まちづくり戦略



1

エキヒガシの
まちづくり将来像！！

10年後を目指して

懇話会・分科会では、仙台駅東第二地区の個性や魅力を最大限に活かしながら、市街地にふさわしい生活環境の形成と、仙台駅近接というポテンシャルの高さを活かした新たなにぎわいの創出を実現することを目指し、『まちづくりの将来像』を掲げました！



2

将来像を実現する、
3つの目標！！

「課題と感ずること」は「目標としたいこと」。

さらに、将来像を実現するために、「コミュニティ」「暮らしやすさ」「にぎわい」の3つの視点で将来像の具体的なイメージを掘り下げ、3つの目標を掲げました！！



街を好きになることが、まちづくりの第1歩！この街のさまざまな拠点や公園なども舞台にしながら、日常を豊かにするまちづくりを目指します！



こんな時代だから、人のつながりを大切にしたい！人と人のつながりの中で、誰もが気持ちよく安心して暮らせるまちづくりを目指します！



この街ならではの「きらりと光る個性」を活かすことで、商う人が誇りを持ち、街が潤いにぎわいのあるまちづくりを目指します！

3

目標を実現するための 5つのまちづくり戦略！

→詳細は、p10～p16

こどもからお年寄りまで、誰もがイキイキ！

みんなの！交流拠点戦略

戦略的にまちづくりを進めよう！

そして、3つの目標を具体化するために、5つのまちづくり戦略を立て、それぞれの観点から具体的なまちづくりの方向性を検討してきました！

みどりいっぱい、花いっぱい！杜の都の環境タウン！ 街なかグリーングリーン戦略

地区内には、10ヶ所の公園があります。新しい都市景観を創出しながら、みんなの思いがぎゅぎゅつまった公園計画とそのつながりを実現するための方針を考えました！

さあ、サステナブルに育てよう！ まちをプロモーション戦略

この街の個性と魅力をしっかりと活かしながら、新たなにぎわいや持続的なまちづくりを実現するための方針を考えました！

世代を超えてつながる街へ！ 歴史を伝えよう！戦略

この街には、次の世代、次の次の世代まで伝えていきたい歴史や資源がいっぱいあります！それらをまちづくりの中で活かし、伝承していくための方針を考えました！

連続したにぎわいで、はじまるはじまる活性化！

街なかストリート戦略

住まう人・商う人・訪れる人みんなが楽しめる街を目指したい！そんな想いを実現するために、この街の資源である「通り」を活かしたイメージづくりの方針を考えました！

4

できることから、 検討をはじめました！！

交流の場づくり

- ◆市有地（800㎡）の施設計画の方針を検討
- ◆持続的なまちづくりの体制について検討
- ◆街の交流拠点の活用

エキヒガシの魅力づくり

- ◆イベント開催による交流拠点どうしの連携を検討
- ◆公園利活用について検討
- ◆6号公園でのイベント開催
- ◆イベント実行チームの設立
- ◆賑わい創出のきっかけとしてイベント

歴史の継承

- ◆町名・町割の検討
- ◆歴史を継承する手段として通りの愛称を検討
- ◆歴史マップの原案、印刷費、配布方法の検討
- ◆歴史PR方策の検討

3

5つのまちづくり戦略

街なか ストリート戦略



1

これがわたしたちのまちづくりの基本戦略!

戦略なくして戦術なし! まずはしっかり戦略づくり!

「まちづくり」は、一朝一夕にはできません。

わたしたちは、進むべき方向を明確にし、みんなで共有するために、3つの目標をさらに掘り下げ、まちづくりを具体化していくための「行動指針」とでも言うべき『5つのまちづくり戦略』を掲げます。



もっとこうしよう!

こんなアイデアもあるよ!

分科会では、5つの戦略ごとにワークショップを重ね、検討を重ねてきました。



なるほど! そうか~!

5本柱で魅力的なまちづくりへ!

私たちの街の将来像を実現するための3つの目標「コミュニティを伝えられるまち」「暮らしやすさを感じられるまち」「にぎわいを体感できるまち」を実現するために、私たちは5つのまちづくり戦略を立て、戦略に基づいたアイデアを検討してきました。

この『5つのまちづくり戦略』は、私たちのまちづくりの5本柱として、魅力的なまちづくりに向けた活動を支援しています!!

みんなの! 交流拠点戦略

街なか
ストリート
戦略

街なか
グリーングリーン
戦略



『暮らしやすさ』
『にぎわい』
『コミュニティ』



歴史を
伝えよう!
戦略



まちを
プロモーション
戦略



こどもからお年寄りまで、誰もがイキイキ！

みんなの！交流拠点戦略

戦略のコンセプト！

この街にある様々な“拠点”を活かしていくために、場所ごとに役割を分担・連携し、この街ならではの“コト”ができる交流の場づくりを進めていきます！！

市有地 (800㎡)

様々な交流拠点の役割を補える様、多目的に活用できる拠点をしよう！

神社

伝統的な要素を踏まえたイベントや行事を開催する場にしよう！

今後の検討事項・実行計画

市有地 (800㎡) では、エキヒガシでしかできない“コト”で暫定利用しながら、『多目的広場』や『多目的ホール』の規模や利用方法を 早急に検討していきます！！

イベント等により、公園と市有地 (800㎡)、神社と市有地 (800㎡) など、各交流の場の連携について検討していきます！！

課題は・・・

各町内会や地域の方々に情報を公表しながら理解を頂くことが重要です。

“リーダー”が必要ですが、ボランティアでは限界があります。

まちづくり活動を実現させるための財源の確保が必要となります。

道路

沿道のイメージにあったイベントを開催する場にしよう！

児童館

子育て支援の場にしよう！

学校

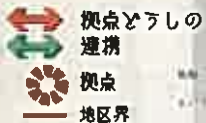
子どもの安全を重視した、健全な育成の場にしよう！

公園

気軽に立ち寄り、身近なイベントを開催する場にしよう！

市民センター

高齢者支援、情報収集、健康づくりの場にしよう！



みどりいっぱい、花いっぱい！ 社の都の環境タウン！ 街なかグリーングリーン戦略

地区内には、10ヶ所の公園があります。新しい都市景観を創出しながら、みんなの想いがぎっしりつまった公園計画とそのつながりを実現するための方針を考えました！

戦略のコンセプト！

環境活動・防災活動を通じた交流を大切にしながら、特色があり、みんなに愛される公園づくりを進めています！！

今後の検討事項・実行計画

『巡りたくなる公園』『緑豊かな、街なかのオアシス』『身近な公園』の3つを公園づくりの方針として、各公園ごとにワークショップを実施し、具体的な整備計画を検討していきます！！

まずは、公園予定地でできることをやっこう！

課題は・・・

ワークショップの方法、主催者、参加者を決める必要があります。

整備された後の公園の管理について検討する必要があります。

1号公園・2号公園

「災害時の防災拠点」
・仙台駅東口の顔となり、若者を対象としたスポーツパークやコミュニティサイクルの拠点にしよう！
・災害時には防災拠点になるように！

4号公園

「多世代交流の場」
・子育てママを対象に、アンパンマンこどもミュージアムとの連携した子ども中心の公園にしよう！

6号公園

「懐かしい公園」
・神社との連携してお祭りや縁日ができ、孫と過ごす様な大人の公園にしよう！

7号公園・8号公園

「まちなか冒険公園」
7号公園
高低差やL型を活かし、NPOアラガの真の公園と連携したアスレチックの様な公園にしよう！
8号公園
草木（ハープなどの薫がする）や土を活かした遊び（バッタや鈴虫がいるような）ができる公園にしよう！

9号公園

「屋台公園」
・福岡天満宮のお祭りを開催したり、屋台でスタから人を呼び込みるようにしよう！
・町内会とNPOと一緒に花壇の管理をしよう！

3号公園

「ランチパーク」
・サラリーマンなどオフィス利用者がお弁当を食べれる公園にしよう！

5号公園

「ちひっこ公園」
・小さな子どもが遊べる遊具のある公園にしよう！
・小学校の先生、子どもたちとワークショップを開いて意見を聞こう！

10号公園

「サラリーマン公園」
・サラリーマンがベンチで休憩をしやすい公園にしよう！



世代を超えてつながる街へ！

歴史を伝えよう！戦略

この街には、次の世代、次の次の世代まで伝えていきたい歴史や資源がいっぱいあります！それらをまちづくりの中で活かし、伝承していくための方針を考えました！

戦略のコンセプト！

温故知新！この街の記憶を次世代まで継承するための仕組み作りを進めていきます！

今後の検討事項・実行計画

歴史資源（町名、通り名、神社）をPRする歴史マップの配布に向け、歴史に詳しい人や学識経験者にも聞きながら再検討していきます！！

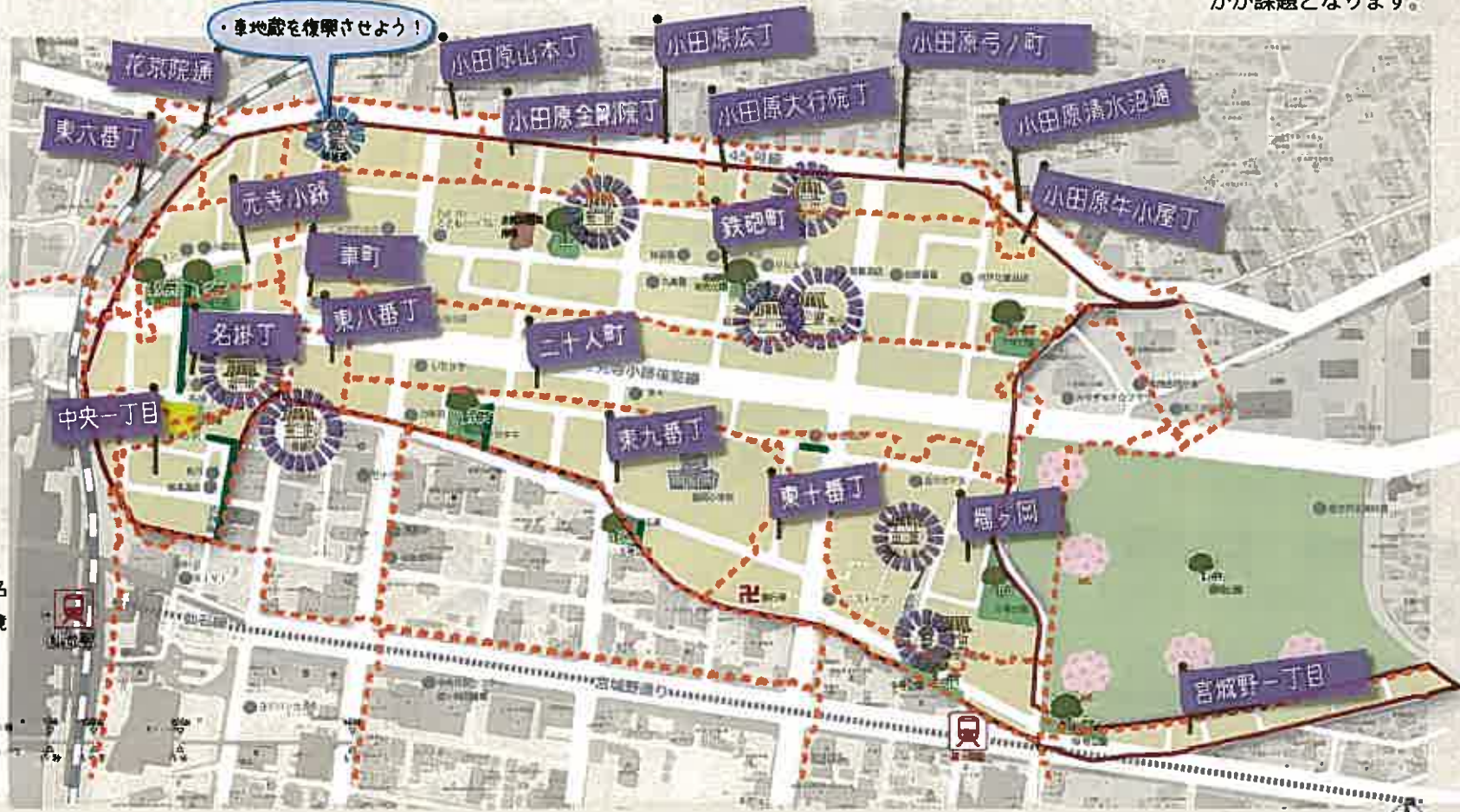
新しい町名や町境の検討時期は、まさに“今”であり、分科会の案をもとに、各町内会での検討後、懇話会で検討していきます！！

課題は・・・

歴史マップ作成費の確保が必要になります。

また、作成した歴史マップを、誰がどのように管理し使っていくかが課題となります。

・車地蔵を復原させよう！



- 昭和30年代町名
- 昭和30年代町境
- 歴史資源
- 病院
- 保育所（園）
- 福祉関係
- 公共施設
- 地区界

連続したにぎわいで、はじまるはじまる活性化！



まちなかストリート戦略

戦略のコンセプト！

この街の特長な『通り』の個性と魅力を活かしながら、街全体がにぎわう取り組みを進めていきます！！

今後の検討事項・実行計画

各通りに愛称をつけ、イメージを実現するために、地区計画等のルールづくりを検討していきます！！

にぎわいをつくるきっかけとして、神社や公園を活用した『お祭り』の復活や、『パザール』などのイベントを実現していきます！！

課題は・・・

商工会や商店会など新たな組織の設立が必要となります。

地区の顔

- ・ 駅北口からの顔
- ・ バリアフリー

東九番丁線について

各通りを繋ぐようなにぎわいづくり

鉄砲町櫛ヶ岡線について

- 【商店街づくり】
- アンパンマンこどもミュージアム&モールと地域資源を活用！
- ⇒アンパンマンこどもミュージアム&モール運営者との協働体制
- ⇒神社を中心としたお祭りの早期開催

- ・ 通り名に通称をつけよう！
- ・ 通りや神社を歩行者天国やパザールを開催していこう！

通りでのイベント案

- ・ お祭り、三神祭
- ・ タウンマップ
- ・ 駅東スタンプラリー
- ・ 屋台村
- ・ ジャズフェス
- ・ 都市伝説づくり

(仮称) 名掛丁天満宮通りについて

【参道をイメージした通りづくり】

- ・ 用途規制(1F店舗)
- ・ 屋外広告物(統一されたイメージづくり)
- ・ 建物の外観(色、素材など)
- ・ 植栽(沿道部緑化(梅など))

参道のイメージづくり

皇居などシンボリックな施設など
沿道の方々との協力！！

元寺小路福室線について

【高度な都市的土地利用】

- ・ 屋外広告物は、生活に必要なものにし、景観に配慮
- ・ 建物の色や形などは、地域の街並みに配慮
- ・ 坂や橋は、周囲の環境と調和を図る

通り名に通称をつけよう！

(例) 二十人町大通り

- 病院
- 保育所(園)
- 福祉関係
- 公共施設
- 主要な通り
- 主な人の流れ
- 地区界

4

これまでの活動成果



エキヒガシこれまでのまちづくり活動成果

まちづくりに向けて、より具体的な検討へ！

仙台駅東第三地区まちづくり分科会では、5つのまちづくり戦略に沿ったより具体的なまちづくりプログラムを検討するために、『交流の場づくりチーム』『魅力づくりチーム』『歴史の継承チーム』の3つのチームに分かれ、検討・活動を行ってきました。

ここで検討されたアイデアは、「目標」とか「方針」ではありません。実現するための具体的なアイデアと、どうすれば課題が解決できるか。社会実験などで行動に移しながら、みんなでこれからの「エキヒガシならではの」まちづくりを考えてきました。



交流の場づくり チーム



『交流の場づくり』チームでは、『みんなの！交流拠点戦略』に基づいて、「エキヒガシならではの交流のあり方」や「市有地（800 m）の活用方法」、そして「持続的な交流活動を進めていくための仕組みづくり」などについてアイデアをまとめてきました！



エキヒガシならではの交流って？



みんなに愛される市有地の活用方法は？



持続的なまちづくりを進めるには？



今ある『地域の交流拠点』は街の重要な資源！

みんなで話そう！
あずま屋ミーティング

仙台東第2地区まちづくり分科会の「多目的なまちづくり」の取組の一環として、「あずま屋」を交流の場として活用しています。あずま屋は、地域の交流拠点として、地域の活性化に貢献しています。あずま屋の活用は、地域の活性化に貢献しています。

日時 平成24年 9月15日(土)
午後1時から
(1時間程度開催しております)
お気軽にご参加ください

会場 鉄砲町和光公園内あずま屋

主催 台駅東第2地区まちづくり分科会
「交流の場づくり」チーム



『みんなの！交流拠点戦略』では、公園や神社などなど、「地区内および周辺には、交流の場として活用できる様々な施設がある」ことが確認されました。平成24年度の「交流の場づくりチーム」は、普段分科会を行っている会議室を飛び出し、街の“拠点”でも検討の場を作り、『あずま屋ミーティング』や『まちがどイベント』など、地域の方々と交流する機会を作ってきました。

市有地(800㎡)の活用方法アイデア検討

交流の場づくりチームでは、『みんなの！交流拠点戦略』において“拠点”の1つとして位置付けた地区内の「市有地(800㎡)」の活用方法について、2年に渡り検討を続けてきました。分科会では様々なご意見・アイデアが出されましたが、それらを1つ1つ丁寧に整理・分析をし、わたしたち「分科会」のアイデアとしてまとめてきました！

「市有地(800㎡)」とは？

「市有地(800㎡)」とは、仙台駅東第二土地区画整理事業地内において、鉄砲町通りに面して仙台市が所有する土地の一部(約800㎡)を指しています。隣接地には「アンパンマンこどもミュージアム&モール」が平成23年度に開館しており、本「市有地(800㎡)」も、重要な“拠点”の1つとしての活用が望まれています。



平成22年度に決めてきたこと

他の交流の場（神社や公園など）と機能連携を図りながら、産直市やお祭りなど、**地域が一体となった催事並びに活動の拠点**となるような、多目的に利用できる屋内空間と屋外空間が望ましいよね！



平成23年度に決めてきたこと

多様な活動ができる空間としつつ、当該施設を『エキヒガシの資産』とするために、「施設の管理」・「催事の企画」・「活動の主体」まですべてを**地域に関わる担い手**で行うことを前提にしていくべきだよな！



平成24年度に検討してきたこと

平成24年度は、これまでのアイデアをさらに深めながら整理をしていくために、これまで1度でも分科会に参加された方へのアンケート調査「**分科会メンバーヒアリング**」では具体的な機能像を、そして昨年オープンした鉄砲町和光公園で行った「**あずまやミーティング**」では地域の方々から直接ご意見を頂く機会を設け、多くの方々のご意見を反映してきました。

さらに、通常の「分科会」だけでなく、チームみんなが自主的に集まる「自主分科会（なんと計11回!）」の場を設け、話し合う機会を増やし検討を進めてきました。

「分科会メンバーヒアリング」の結果まとめ

「地域が一体となった催事並びに活動の拠点」とは？

- アイデア① 屋外広場（街の憩いのオープンスペース!）
- アイデア② 多目的ルーム（可能性いろいろ、使い次第!）
- アイデア③ 特定目的の部屋（共通の趣味で集まろう!）
- アイデア④ 商店スポット（商い、なりわい、大にぎわい!）
- アイデア⑤ 専門的な施設（全市民が注目する!?!）

「地域に関わる担い手」とは？

- 主な施設利用者は、**担い手（運営者）**は、
- ★地域の人（住民、町内会、来街者）
 - ★街を活用してくれる人（産直市の出店者や専門学校生など）
 - ★地域で協議会や委員会を組織し、運営する。

交流の場づくりチームからのメッセージ

市有地（800㎡）の利活用について、これら5つのアイデアをもとにした次の3案を分科会案として提案します！

案1 『エキヒガシまちかどひろば』

屋外広場

エキヒガシの住民・来街者に対する「憩いの場」であり、屋外での「交流の場」として、屋外広場を中心にトイレやイベント時に使用できる電源・水道などを設置し、多様な利用方法ができるもの。

案2 『エキヒガシ交流館』

屋外広場 + 多目的ルーム + (可加機能)

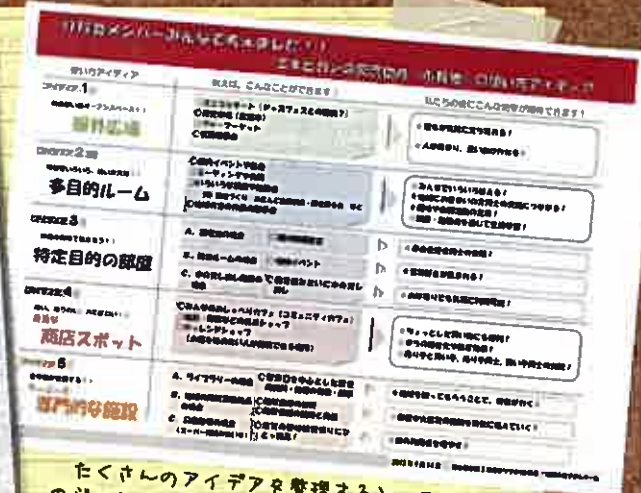
屋外広場や集會等の多目的に利用できる部屋（必要に応じ、地域情報（歴史や魅力資源など）を発信・展示する機能を付加）。いろいろな主体が多様な活動を通して「地域交流」「地域文化」を創出し育む。

案3 『エキヒガシビジネスサイト』

屋外広場 + 多目的ルーム + 仮設商店

地域のにぎわいや生業を再生することを目的に、小さなテナントスペースやコミュニティカフェなど、「にぎわいによる交流」を促す場。あわせて屋外広場と集會など多目的に利用できるスペースを併設する。

懇話会と仙台市は、今後、この分科会案を踏まえ具体的な市有地利活用計画をまとめていきます！



たくさんアイデアを整理すると、5つのジャンルに整理ができました!みんな、やりたいこと、たくさんあるんですね!!

3つの分科会案を提案します!

魅力づくりチーム



エキヒガシ
ならてはの
魅力って？



みんなが
楽しく
笑顔に！



『魅力づくり』チームでは、『街なかクリーニング戦略』『まちをプロモーション戦略』『街なかストリート戦略』の3つの戦略に基づいて、魅力ある通りづくりやまちづくりの実現を目指し、住んでいる方も、ご商売をされている方も、訪れる方も、みんなが楽しく笑顔になるための取り組みを進めてきました！



輪を広げて
街を1つに
していこう！



にぎわいつくりのきっかけへ！！イベントの企画・開催

「魅力づくりチーム」では、地区内にある6号公園のオープンに合わせて、地区内にお住まいの方々や地域の小学生を対象に公園名称のアンケート調査を実施しました。また、その結果を受けて、公園名称発表などを行うオープニングセレモニーの企画・準備を進めるとともに、セレモニーとあわせて分科会活動発表を行う『まちづくりイベント2012』の企画運営を分科会メンバーみんなと行ってきました。

・『エキヒガンまちづくりイベント2012』の開催
平成24年3月24日（土）
6号公園が新名称「鉄砲町和光公園」としてオープン！オープニングと合わせてまちづくりイベントを開催しました。
榴岡小学校の生徒さんによるブラスバンドやチアリーダーの催しもあり、大にぎわい！！



点から面へ！街の魅力をつなげていこう！！

分科会での検討や活動を通じて、私たちは、実は地区内には魅力資源がいっぱいあるんだということに気づきました。それは、モノや場所だけではなく、いろんな方たちのいろんな活動こそ、大切な魅力だったのです。

人と人をつなげていくこと。活動と活動をつなげていくこと。

私たち「魅力づくりチーム」では、「街の魅力をつなげる」ためのいろいろな企画を考えてきました！！



『いもげっつおに』の協同開催
平成24年10月20日（土）
鉄砲町和光公園にて、懇話会に付属する町内会や地域のまちづくり関係者として分科会が協同イベントを企画し開催しました！



みんなで街をもっと知ろう！いろんな方の声を聞こう！！

仙台駅東第二地区を拠点にご商売などの活動をされている方、そしてその魅力を、私たちがもっと知り、つながっていかねばならないのではないかと・・・。

そんな思いから、平成24年11月、私たちは他の2つの検討チームの方々と一緒に「まち歩き」を実施しました。

いろいろなお店や神社を訪問し、地域の方々と話をして、私たちはさらにこの街が好きになり、そしてもっと多くの方々につながる必要があることに気づきました。



新しい活動も育まれてきました！

これまでの分科会活動やまちづくりイベントを経て、「これからも積極的に継続的に私たちのまちづくりに関わりたい！」という強い思いから誕生した『鉄砲町和光公園愛護協力会』さんや『てっぼうまちバザール』さんは、毎月第3土曜日に鉄砲町和光公園などを中心に活動されています！



『鉄砲町和光公園
愛護協力会』
「自分たちの街は自分たちで楽しく美しく！」を合言葉に、地域の方々が中心となって組織し、平成24年にオープンした「鉄砲町和光公園」を対象として清掃活動や花植大活動などを続けている団体さん。魅力づくりチームも一緒にお手伝いをしてきました！



『鉄砲町バザール』

鉄砲町和光公園の横の歩行者専用道路をはじめとして、地区内のいろいろな箇所で、毎月第3土曜日に開催している「産直市」。
野菜だけでなく、パン屋さんやコミュニティグッズ屋さんなど、いろいろな方々がいろいろなものを出品しています。



『輝く個性と魅力！活気あふれる街』を目指して

魅力づくりチームからのメッセージ

商業活性化や多世代のコミュニティづくりなど、お住いの方、ご商売をされている方、訪れた方みんなが楽しめる地域づくりをしていきましょう！！

魅力ある特徴を持った『通り』づくりを！

『天神通り』

名掛丁から榴岡天満宮までを『参道をイメージした』通りづくり

『二十人町大通り』

仙台駅東第二地区全体の骨格となる『中心的な通り』づくり

『鉄砲町通り』

にぎわいと活気が溢れる『商店通り』づくり

『通り』のイメージの具体化に向けて！

通りのイメージを共有化！
商店や町内会の枠を超えた
横断的な体制づくりへ！

★既存の組織（町内会の商業部会やお店・企業など）が連携・連絡ができ、常に情報を共有しながら活動を続けられる場づくりを

目標を実現する活動をさらに具体的に検討し、実行するための体制づくりへ！

★3つの通り（天神通り・二十人町大通り・鉄砲町通り）それぞれの特徴を活かしたイベントを同時に開催する『参道祭（仮称）』を計画していきたい！



エキヒカシ全体で情報や想いを共有し実行していくための専門部会の立上げが必要となります！

友はとど行く? 仙台駅東第二地区
魅力まんさいマップ!!

★みんなの公園!! 鉄砲町和光公園

平成23年度にオープンした鉄砲町和光公園は近所の人はもちろん、地域の人に親しまれる公園です! この公園は、『鉄砲町和光公園愛護協会』さんが毎月第3土曜日の午前10時から公園の清掃や草刈り等の活動をしていただいているのとってもきれいで! みんなの公園をみんなできれいに! とんどん活動に参加しよう!!

★いいものいっぱい!! てっぼうまちバザール!

毎月第3土曜日に鉄砲町和光公園横の歩道で「てっぼうまちバザール」が開催されています。毎回、10店舗以上が出し、こだわりのお野菜やパン、手づくりの雑貨などステキな商品を販売しています! お気に入りの商品を見つけたり、出店者の方とおしゃべりしたり... 楽しいいっぱいのおてっぼうまちバザールへ、是非遊びに来て下さい!!

★目指せ!! (仮称) 参道祭の開催!

エキヒガン地区全体のビックイベント!!
 9月の中秋の名月に2日間に渡り、3つの通り(鉄砲町通、二十人町大通、天神通)それぞれの特色を活かしたイベントが同時開催で行われます。イベントのメイン会場は1号・2号公園です。

新しい鉄砲町通りをつくる会
 新しい鉄砲町通りをつくる会は、古くからの鉄砲町の住民を中心に、新しく住み始めた住民や町外の市民を含めた30人程の集まりです。
 鉄砲町の街並形成の取り組みを地区計画に反映させ、商店街形成に向けた仮設店舗を導入し商店と連携したイベントや産直市を開催しています。(まちづくりガイドライン策定、鉄砲コンテナ、いもけっつあんど)

なでしこいいまちづくり隊
 なでしこいいまちづくり隊は、女性の視点で、平日の生活の場からの声をまとめ、老若男女を問わず、あらゆる人達が生き生きと暮らせるまちづくりを目指し、行政と地域住民が協力し合えるような活動をしていきたいと考えている女性の集まりです。

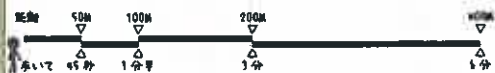


エキヒガンのまちづくり活動 (2012年度版)

仙台駅東口商工事業協同組合
 仙台駅東口商工事業協同組合では、地元76団体で構成され、仙台駅東口の活性化を促進するための様々な行事の運営や交換を行っています。(道岡公園お花見協賛、すずめ踊り協賛、仙台駅東口七夕協賛、ジャズフェス協賛など)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
イベントや活動	『鉄砲町和光公園愛護協会』 毎月第3土曜日の午前10時から鉄砲町和光公園で活動中!! 『てっぼうまちバザール』 毎月第3土曜日の午前10時から鉄砲町和光公園よこの歩行者専用道路で販売中!!											
	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日	和光神社お祭 5月3日 天見神社お祭 6月5日

表中の活動以外に1ヶ月に1回、有料会を開催しています。



歴史の継承 チーム

歴史は

変わること、
移ろうことも
歴史の1編

主地区画整理事業も街の歴史の1つ。街の姿かたちは変わっても、これまでの歩み、そして未来への想いは変わることがありません。

『歴史の継承』チームでは、『歴史を伝えよう！戦略』に基づいて、私たちの次の世代、次の世代までも、伝えるべき資源や想いを大切にしながら、新しい明日への取り組みを考えています！



これまでの
歩みと
未来への
想い



歴史を
未来へ
つなげよう！



仙台駅東第二地区の『歴史地図』を検討・作成できました！

仙台駅東第二地区には、昔ながらの町名や社寺など、藩政時代からの街の成り立ちや地域の歩みを伝える資源がたくさんあります。

でも、この街に今お住いの方の多くが新しく住まわれている方々であるため、このような地域文化を伝える歴史資源が伝わっていない現状もあります。

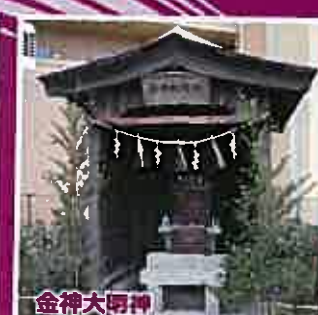
そこで、『歴史の継承チーム』では、地区の特徴的な歴史、歴史を伝える資源である町名や神社やその由来、これまで生活してきた人達の思い出や誇りなどを調べ、『仙台駅東第二地区 歴史地図』として作成していきます。

私たちの街の9つの社寺

45.3 haの仙台駅東第二地区には、なんと9つの社寺があります。

それぞれ由来やご利益も異なりますが、私たちの街をずっと見守ってきて下さり、また、私たちの先人も大切に祀ってこられました。

歴史地図には、地域のみなさんに社寺をもっと身近に感じて頂くための工夫もしています！



歴史資源を活用したまちづくりをしよう！

歴史の継承チームでは、地区の歴史を引き継ぎ、これからのまちづくりに活かしていくこと、そして何より歴史を通じて多世代間交流を図っていくことを目的に、「歴史地図」をはじめとした、歴史文化の継承・活用方策についてもアイデアをみんなで出してきました。

歴史文化の継承・活用方策アイデア

歴史地図をこう活用してはどうだろう？

- アイデア① 歴史マップをエキヒガシエリアに配置し来街者へ配布
- アイデア② 歴史マップを小学校の副教材に活用
- アイデア③ 歴史マップを看板にして地区の入口等に設置
- アイデア④ 神社などを巡るウォーキングイベントの実施
- アイデア⑤ 歴史マップを時代別等で継続して作成

その他の歴史資源活用方策

- アイデア① 歴史や思い出を言葉で伝える「語り場」
- アイデア② エキヒガシ歴史ハンドブックの作成
- アイデア③ ブログ等のインターネットを活用したPR (市のHPからリンクできるようにする等)
- アイデア④ 町名や通り名等を記した辻絵・説明版の設置
- アイデア⑤ 市民センターや伊達武将隊等と連携した企画



藤

0257-3580

地区の歴史資源を再発見！

魅力づくりチームのまち歩きに同行し、歴史を感じられる場所を探したり、昔の思い出話をしながら、街歩きを行っています。また、鉄砲町和光公園で開催された「エキヒガシまちかどイベント」の昔の写真展に参加しています。イベントに参加することによって、新たな歴史資源を発見するとともに、歴史を共有することがコミュニティ形成に役立つこと、そして地区内には歴史に詳しい人や歴史を伝える媒体（写真・本など）が多くあることが分かってきています。

■道股読本（写真左）
 仙道歴史館が地区の主要な出来事や、関係する方々の思い出話を集めた本。写真の道股などを使って、歴史を伝える。1990年代の（昭和）の頃の地区の様子を写した。

■昭和のX橋界隈
 昭和のX橋界隈（おのりの山台の町並み）をテーマにした写真集『おのり山台の町並み』を編集し、2012年に新編として出版された。写真で懐かしい風景が写っている。



新しい町名・町割・通り名を提案しました！

「歴史の継承チーム」では、新しい生活基盤・都市環境を形成する土地画整理事業の進捗に合わせ、町名や町割などについても、これまでの歩みを大切に、地域の財産である古い町名などを可能な限り残しつつ新しい街に見合ったかたちにしていくためのアイデアを出し、分科会案としてまとめてきています。

『町名・町割』を考える上での基本的な考え方

考え方① 古い町名はできるだけ残していこう！

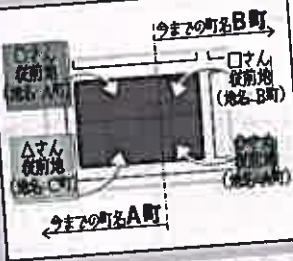
「町名」は歴史を後世に残す貴重な財産と捉え、できるだけ昔の町名を残すことを念頭に検討を進めました。

考え方② 古い町名による町割は、今までの町割を基本にしよう！

古い町名を活かしながら新しい町割を考える時には、今までの町割を基本とし、検討を進めました。
なお、「町の範囲を分かりやすくすること」や「将来2つの町名にまたがる土地を合わせる場合に新たな手続きが必要」といった課題を解決するため、町割は、新たな道路や公園を境に区切ることにしました。

考え方③ 町割の設定について具体的に考えよう！

今までの町名が重複する街区については、その街区内の宅地を所有することになる方の従前所有地名のうち、街区に占める割合が最も多くなる地名を新しい町名とすることとしました。



- の街区は、今までの町名 A、B町が重複
- の街区内の宅地を所有することになる方は、○、△、□、◇の4名
- の街区に占める割合が最も多い従前所有地名は「A町」
- の街区は「A町」とする

考え方④ 通り名でも古い町名を残そう！

「通りの名称（愛称）や古い町名を残すことができるのであれば、町割はある程度理解せざるを得ない」とのご意見もあり、今回の案案で町名が残らない「東六番丁～東十番丁」は通り名として残し、街の記憶として後世に伝えることを考えました。



『歴史の継承』チームでは、以上の『新しい町名・町割の考え方』に対し、H23年度にアンケート調査を実施しました。その結果を踏まえ、「新しい町名・町割案」と「新しい通り名案」を、分科会案として作成し、懇話会へ報告しました！

新しい町名・町割の分科会案

町名の調整
「鉄砲町 A」「鉄砲町 B」「鉄砲町 C」は、「新しい町名 町割の考え方」に基づいて考え、鉄砲町となりますが、飛び地となるため町名の調整が必要となります。

考え方①～③をもとに検討



■この案は分科会で取りまとめた案であり、決定したものではありません。

新しい通り名の分科会案

考え方④をもとに検討



「新しい町名 町割の考え方④」に照り、歴史的町名を残すために、「東六番丁通」「東七番丁通」「東八番丁通」「東九番丁通」「東十番丁通」としました。

福岡天満宮までの通りを天神様にあやがり、「天神通」としました。

■この案は分科会で取りまとめた案であり、決定したものではありません。

エキヒガシの今を巡る

※この地図の町名、道路、建物などは平成25年3月現在のものを基に作成しています。



仙台駅東第一地区には全部で9つの神社とお寺があります。宗像も大きさも様式も御利益も様々。全て巡れば、どんな顔にも満たされてしまうかもしれません!!是非、歴史あるエキヒガシの街中に立ち寄り、手と合わせてみてください。

1 しおがまじんの 聖霊神社



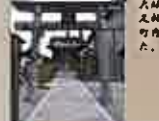
一説に聖霊神社は、天智天皇の御宇に、聖霊が降りておられたと云われています。その御宇に、聖霊が降りておられたと云われています。

4 かみさきお倉よりふどうさん 柳澤波切不動尊



1611年の奥州参陣の折、柳澤波切不動尊が、柳澤波切不動尊に御座るといわれています。柳澤波切不動尊に御座るといわれています。

7 わこうじんの 和光神社



大坂夏の陣で伊達正室に侍奉した御殿及御妻。御殿が御座るといわれています。御殿が御座るといわれています。

2 三吉神社



御宇に、聖霊が降りておられたと云われています。その御宇に、聖霊が降りておられたと云われています。

5 つつしがわてんぐすく 榴岡天満宮



菅原道真公。650年、現在地に御座るといわれています。菅原道真公。650年、現在地に御座るといわれています。

8 おだからほんじんじゅ 小田原八幡神社



寛永年中(1654-1673)年、御座るといわれています。寛永年中(1654-1673)年、御座るといわれています。

3 観行寺(大回向)



多宝塔。寺の中心に御座るといわれています。多宝塔。寺の中心に御座るといわれています。

6 天光神社



本宮。650年、現在地に御座るといわれています。本宮。650年、現在地に御座るといわれています。

9 金神大明神



御座るといわれています。御座るといわれています。

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
◎聖霊神社「天神様下みんの中」 毎月24日 25日(天神様の歳日)に御座るといわれています。フリーマーケット開催!											
◎和光神社例大祭 7月24日、25日			◎金神大明神 例大祭 8月12日			◎小田原八幡神社 例大祭 9月14日、15日			◎三吉神社まつり 10月12日		
◎観行寺(大回向) 毎月24日、25日											

エキヒガシエリアは神社仏閣が数多くありイベントが開催されています! 毎月24日、25日「天光神社例大祭(仙台市観光協会主催)」 毎月12日「金神大明神(仙台市観光協会主催)」など



『歴史を継承! 世代を超えてつながる街』を目指して

歴史の継承チームからのメッセージ

歴史の継承チームでは、1つの成果として「歴史地図」を作成しています! 今後は、この「歴史地図」も活用しながら、より多くの方に街を知ってもらい、みんなの想いを未来へつなげていけたら良いと願っています。

歴史の継承・活用方策の実行

歴史地図の活用 今回作成した歴史地図を活用し、歴史資源を積極的にPRしていきます!

歴史マップ以外の方策の実行へ 歴史地図以外の方法で、地区の歴史を継承・活用していく方策の検討を進めます!

『活用方策』の実行に向けて!

- 活用方策を実行していくための組織づくりを!
- ★歴史を伝える活動をしている団体や個人等と連携できる体制づくりを進めていきたい!
- たくさんの方にこの街の成り立ちと想いを知ってほしい!
- ★歴史地図を地区内住民や来街者へ配布するための営業活動を実施していきたい!
- ★その他の歴史の継承・活用方策のアイデアの具体化に向けて検討をしていきたい!

歴史の継承・活用方策を実行していく専門部会の立上げへ!

勝手に第二段!!

町並み再生計画

未来希望図

★(仮称)参道祭の開催!!

エキヒガシ地区全体のビックイベント!!
 9月の中秋の名月に2日間に渡り、3つの通り(鉄砲町通、二十人町大通、天神通)それぞれの通りの特色を活かしたイベントを開催します。通りごとに開催するのではなく、地区全体で開催することで、地域への波及効果は何倍にも!
 イベントのメイン会場は1号・2号公園です。

★まちの運営体制

エキヒガシのまちづくりを持続的に進めていくために、現在ある様々なまちづくり活動を単体(点の活動)ではなく横断的に統括(運営組織が線で繋ぐ)できる体制として、「仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会」における将来像を実現させる目標・戦略に基づいた運営組織を設立します!
 地域の個性を最大限に活かしつつ、様々な団体等と連携・協働を図りながらエキヒガシを盛り上げます!



にぎわいと活気溢れる商店通り

◆鉄砲町をイメージさせる商品づくりをしよう!
 ◆「なにし」のキーワードにしよう!

商店の骨格となる通りづくり

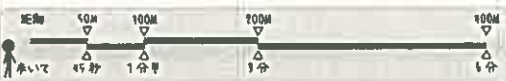
★通りのイメージづくり

エキヒガシの主要な3つの通りごとのイメージにあった通りづくりを通りの方々と協力しながら行っていきます。
 ●天神通 名掛丁から榴岡天満宮までの道を参道をイメージした通りにしよう!
 ●二十人町大通 東西の見通しが良く、まちの中心を走る骨格となる通りづくりをしよう!
 ●鉄砲町通 子どもをターゲットに活気とにぎわいが溢れる商店通りにしよう!

★歴史を後世に伝える!

エキヒガシには魅力ある歴史資源がたくさんあります。その歴史資源をしっかりと後世に伝えていくため、様々な方法で歴史の継承を実施していきます!
 町名や社寺の由来をまとめた歴史マップの配布・活用や昔の写真展など様々な歴史を後世に伝える方策を実行します!

- ← 地区内への人の流れ
- エキヒガシの中心となる通り
- 仙台駅第二地区土地区画整理事業区域
- 地域のお店 ● 病院 ● 福祉関係 ● 保育所(園) ● 公共施設



2

分科会活動をさらに発展 させていくために！

みんなで話して、みんなで実行してきました！

「仙台駅東第二地区まちづくり分科会」では、これまで3年間にわたり、当地区にお住いの方、当地区でご商売をされている方、当地区に深い関心をお持ちの方など、多様な立場・多角的な視点から、「どうすれば、仙台駅東口にふさわしい、暮らしやすく活気のある街になるか」ということについて、考え、意見を交わし、近い未来を思い描き、そして具体的な活動を通して『エキヒガシならではのまちづくり』を模索してきました。

この分科会も、平成24年度末で20回目を迎えます。また、分科会の中で編成された「部会」とも言うべき検討チームは、それぞれが分科会の場以外にも、自主的・積極的に検討の場・活動の場を作ってきました。

今までの活動から、 見えてきたこと・生まれてきたこと！

- ① 「エキヒガシ」には、様々な活動を積極的に行っている町内会や団体がいっぱい！
- ② 「エキヒガシ」には、大切にしたい、そして未来に継承すべき「想い」「資源」がたくさん！
- ③ 「エキヒガシ」には、「花と緑」をテーマにまちづくり・ひとづくりを実践されている「鉄砲町和光公園愛護協力会」も誕生！！
- ④ 「エキヒガシ」には、魅力的な店舗や、どんどん活用できるたくさんの交流の場がどんどん増えている！
- ⑤ しかし何よりも、「暮らしやすく活気あふれる街」を実現するには、まだまだ時間と労力が必要で、誰かがやってくれるのを待つのではなく、やはり我々住民が主体的に動かなければならない！

平成22年度

ただ続けるのではなく、いかに続けるか。
持続的なまちづくり体制の構築を目指します！

(「エキヒガシまちづくりメッセージ2011」より)

平成23年度

持続的にまちづくりに取り組む体制を具体化しよう！ (体制のイメージ図まで作成) (交流の場づくりチームより)

平成24年度【各チームから】

魅力づくりチーム

今後生み出したい各通りの魅力活動を、一体的に連携・連絡がとれる体制が必要！

歴史の継承チーム

地区の歴史資源を活用し、具体的な継承活動に結び付けるための体制が必要！

交流の場づくりチーム

街全体の協働体制を構築し、一体的な交流を生み出す体制が必要！



3

まちづくり実行体制づくりを提案します！

市民協働による持続的なまちづくりとしていくために！

近い将来の「エキヒガシエリアの一体的なまちづくり活動実行体制」の構築を具体的に進めていくために、まずはその準備組織『(仮称)エキヒガシエリアマネジメント協議会準備会』を組織します！

「(仮称)エキヒガシエリアマネジメント協議会設立準備会」は、「仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会」において掲げられたまちづくりの将来像「輝く個性と魅力！暮らしやすく活気あふれる街」を実現するにあたり策定された「3つの目標」並びに「5つのまちづくり戦略」に基づいた、**持続的なまちづくり活動を実施するための活動体制「(仮称)エキヒガシエリアマネジメント協議会」の早期設立を目的とした準備組織**です。

私たちは、これまで「仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会」において多くの方々が交わしてきたご意見と想いを引き継ぎ、地域の個性を最大限に活かしつつ、**様々な団体等と連携・協働を図る体制づくりを目指し、エキヒガシエリアが一体的なにぎわいと魅力を発信できるような検討と活動を進めます。**

人と人、人とコト、コトとコトをつなぐ

基本的な考え方に基づき検討・活動を進めるにあたり、私たちは「つながり」を大切にします。

人と人、人とコト、コトとコトを、つなぎ、紡いでいくことで、魅力溢れた力強い活動の輪を、エキヒガシを中心に、広げていきます。



仙台駅東口の一体的な魅力づくり・にぎわいづくり

・情報共有を目指します！

将来的に目指すまちづくり体制イメージ

関係諸団体

関係町内会
連合町内会
地域まちづくり団体
民間事業者 等

関係機関

仙台市
学校・福祉機関
有識者 等

協力関係

協力関係

エキヒガシエリアマネジメント協議会

5つの戦略に沿ったまちづくり活動の企画・運営等

参加・協力

地域にお住まいの方、来街者、ご商売をされている方 等



6

ヒストリー

2010

- 4月 『第1回 懇話会』
- 6月 『第2回 懇話会』
- 7月 『第3回 懇話会』
- 8月 ✓ 第1回 分科会
- 9月 ✓ 第2回 分科会
- 10月 ✓ 第3回 分科会
- 11月 ✓ 第4回 分科会
- ✓ 第5回 分科会

「公園巡りイベント」の開催

- 12月 ✓ 第6回 分科会

2011

- 1月 『まちづくりメッセージ2011』の開催
自主分科会
- 2月 『第4回 懇話会』
- 東日本大震災
- 7月 『第5回 懇話会』
- 第8回 分科会

鉄道のまちづくり研究会の設立

- 9月 ✓ 第8回 分科会

三千年の歩み 京都市の歴史をたどる

- 10月 ✓ 第9回 分科会
- 11月 自主分科会

- 1月 ✓ 第10回 分科会
- 2月 ✓ 第11回 分科会
- 自主分科会



『第1回分科会』



『第3回分科会』



『第5回分科会』



『第7回分科会』



『第9回分科会』



『第2回分科会』



『第4回分科会』



『第6回分科会』



『第8回分科会』



3月 『第8回 懇話会』
 「エキヒガシまちフェス」の開催
 第20回 分科会

2月 自主分科会（広報委員会）

1月 第19回 分科会

自主分科会（交流）

12月 自主分科会（交流・歴史）

第18回 分科会

11月 「まちあるき・まちかどイベント」の開催

自主分科会（交流）

第17回 分科会

「いもげつつあん」の共催

「あすまやミーティング」の開催

10月 自主分科会（魅力・交流）

第16回 分科会

「あすまやミーティング」の開催

「公園愛護協力会との協働活動」の実施

9月 自主分科会（魅力・交流）

第15回 分科会

8月 自主分科会（交流）

自主分科会（交流）

自主分科会（交流）

7月 第14回 分科会

6月 『第7回 懇話会』

4月 「鉄砲町和光公園公園愛護協力会」の発足

3月 第12回 分科会

『第6回 懇話会』

「まちあるきイベント」の開催

3月 第13回 分科会

第12回 分科会

「まちあるきイベント」の実施



『第19回分科会』



『第17回分科会』



『第15回分科会』



『第13回分科会』



『第11回分科会』



『第18回分科会』



『第16回分科会』



『第14回分科会』



『第12回分科会』



『第10回分科会』

エキビガシまちづくりメッセージ～2011～

仙台駅東第三地区まちづくり分科会 分科会活動中間発表会

開催日:平成23年1月19日(水)

場 所:せんだいメディアテーク1階 オーフンスクエア

内 容:分科会活動中間発表会、ハネル展示・ご縁ブース、8mm上映会







エキヒガシまちづくりイベント2012

仙台駅東第二地区まちづくり分科会 分科会活動中間発表会

開催日:平成24年3月24日(土)

場所:仙台駅東第二地区 鉄砲町通り沿い 鉄砲町和光公園

内容:分科会活動中間発表会

6号公園オープニング(公園名称発表、植樹祭、花植えイベント、小学生による吹奏楽とチアリーディング)

エキヒガシパザール(模擬店)



分科会ニュース (懇話会だよりかわら版)

『分科会ニュース』は、まちづくり懇話会だよりの「かわら版」として、平成22年8月25日にスタートした分科会から毎分科会后、仙台駅東第二地区の権利者のみなさん、そして地域にお住いのみなさんすべての方を対象に、「分科会ではこんな活動してるよ!」という情報を共有し、また、1人でも多くの方々に私たちの「まちづくり仲間」となっていたきたいという想いで、市の協力により発行されてきました。

この『分科会ニュース』も、既に18号を迎えました。
これからも、多くのみなさんと情報共有ができるよう情報を発信していきます。

第1号(平成22年9月7日発行)



第2号(平成22年9月23日発行)



第6号(平成22年12月24日発行)



第7号(平成23年2月2日発行)



第8号(平成23年9月13日発行)



第9号(平成23年10月2日発行)



第13号(平成24年7月19日発行)



第14号(平成24年9月4日発行)



第15号(平成24年10月1日発行)



第16号(平成24年10月1日発行)



日発行)

第3号(平成22年10月21日発行)



第4号(平成22年11月10日発行)



第5号(平成22年12月1日発行)



4日発行)

第10号(平成23年11月24日発行)



第11号(平成24年1月26日発行)



第12号(平成24年3月7日発行)



30日発行)

第17号(平成24年12月6日発行)



第18号(平成25年2月5日発行)



**バックナンバーを
お求めの方は・・・**

「分科会ニュース」バックナンバーのお
求めは、「仙台駅東第二開発事務所」までお
問い合わせください。

尚、数に限りがありますので、在庫がな
くなり次第、受付は終了させていただきます。

④【エキヒガシ地元学アゲイン】

活動紹介

私たち、エキヒガシ地元学アゲインは、今年の秋から、駅東地域の歴史、地域資源などを地元のみならず、駅東地域の歴史、地域資源などを地元のみならず、

◆9月19日(日) キョウオブお祭り

- 第1部セミナー
- 第2部お祭り
- 第3部交流会

第2部のお祭りでは、100年前の地図を覗いながら、今のまちの様子をみて頂きました。

メモリーズ
10月17日(日) みやぎのまつりでは、パネル展も開催。これからは、アリアやイベントを企画していきますので、お楽しみに。

⑤【中央市民センター】

活動紹介

私たち、中央市民センターは、地域住民の方々に参画してもらって事業を展開することで地域づくり、支那に盛り込んでいきます。

◆子育てママの会「ママまつり」

◆家族のみんなにありがとう

◆お祭りプロジェクト

⑥-1【新しい鉄砲町通りをつくる会】

活動紹介

私たち、新しい鉄砲町通りをつくる会は、毎週水曜日に鉄砲町センター上で展示会をしています。

◆歴史市の様子

◆未来市の様子

⑥-2【新しい鉄砲町通りをつくる会】

活動紹介

私たち、新しい鉄砲町通りをつくる会。毎週水曜日に鉄砲町センター上で展示会をしています。

◆歴史市の様子

◆未来市の様子

メモリーズ
今年8月8日、5月6日から勿論水曜日開催(今日で2回)。お客数の延べ人数は2700名突破。今後、この経験を踏かし食品加工体験、販売、調理体験などへ変更させていただきます。IT利用も考えたい。

⑩-1【うれしや。(足立千佳子さん)】

活動紹介

足立千佳子。ちょっと自己紹介

大学時代に伊田氏と知り合った。その後、足立千佳子と伊田氏との出会いがきっかけで、

活動先 /080-8384-8849(Phone) /icaterabocubu@yaho.co.jp(PC)

⑩-2【うれしや。(足立千佳子さん)】

活動紹介

うれしやイベントのご案内

3.11を市民と共に記録する

市民が写した3.11震災での生活ぶり、とくに記録し後世に残す活動を行っています。記録は発行、さんぽメディアパークでの公開ロケ(毎月)など。写真は宮城野歴史センター

メモリーズ
400歳の伝統を持つ協会、市民の方によって集まりに励む活動を行っています。

⑪【NPO20世紀アーカイブ仙台】

活動紹介

懐かしい仙台の町並み、事件や暮らし、ゆかりの生活のひとコマ、名産品に関する写真や8ミリフィルムなどを、貴重な資料「宝物」として有地に活用できるようにすることが、私たち「NPO20世紀アーカイブ仙台」のテーマです。過去の思い出を伝え、連絡先が写真コミュニケーション・ツールとして、発信・写真を活用したいと考えております。

懐かし仙台8ミリ上映会

昭和時代の懐かし仙台を写真や8ミリの展示・上映会を行います。地域と世代間のコミュニケーションを創っています。今年5月目を迎えた歴史との共創上映会も人気です。写真は2011年3月に開催したエキヒガシ上映会の様子

3.11を市民と共に記録する

市民が写した3.11震災での生活ぶり、とくに記録し後世に残す活動を行っています。記録は発行、さんぽメディアパークでの公開ロケ(毎月)など。写真は宮城野歴史センター

メモリーズ
400歳の伝統を持つ協会、市民の方によって集まりに励む活動を行っています。

たくさんの活動をつなげていくために

仙台駅駅口には、ここでご紹介しきれないほど、まだまだたくさんの活動があります。

これからも、多くの団体さん、多くの活動それぞれの個性がきらりと光り、それぞれが繋がって、そしてより魅力的で活力のある「エキヒガシならではの地域づくり」となるよう、私たちも応援し、一緒に楽しんでいきたいと考えています。



緑豊かな登下がりの藤村広場



緑豊かな登下がりの藤村広場



緑豊かな登下がりの藤村広場



初詣に訪れる稲岡天満宮



初詣に訪れる稲岡天満宮

仙台駅東第二土地区画整理事業の概要

事業の概要

名称	仙塩広域都市計画事業 仙台駅東第二土地区画整理事業
施行者	仙台市
施行面積	約45.3ha
施行期間	昭和63年度～平成25年度(予定)
計画人口	4,980人

事業の目的

本事業は都市基盤整備(仙台駅東第一地区、新寺小路地区等)の進む、「仙台駅東地区」の一部を占める地区条件をふまえ、期待される一体的な都市機能を具備するために、道路、公園等の公共施設の整備改善と市街地環境の更新を行い、健全かつ機能的な市街地形成と宅地の利用増進を図ることを目的としています。

事業着手前の地区の状況

本地区は、J R東北本線仙台駅の北東側に位置し、北側は国道45号、東側は榴岡公園、西側は東北本線、南側は仙台駅東第一土地区画整理事業地区(施行済み)に囲まれた45.3haの地区です。

事業着手前は、商業・業務地と住宅地が無秩序に混在し、敷地の形態が旧来からの城下町の町割りに由来して狭小な短冊形宅地が多く、また、裏住宅地も多く存在し道路密度の低さとあまって、都市防災や環境衛生の面で大きな課題を抱えていました。

また、地区内の主たる道路は、地区を東西に貫く二つの路線がありましたが、いずれも幅員が7.0m程度と狭く一方通行となっていたため、終日混雑し、沿道の商業や住環境に悪影響も与えていました。

仙台駅東第二土地区画整理事業に関するお問い合わせは

『仙台市 仙台駅東第二開発事務所』まで

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡四丁目2-8(テルウェル仙台ビル内10階)

TEL/022-791-8010 FAX/022-791-8009

E-mail/tos009240@city.sendai.jp

謝辞

本地区のまちづくりを進めるにあたり、ご協力いただいているすべての皆さまに、心より感謝申し上げます。

仙台駅東第二地区エキヒガシまちづくりメッセージ 2013
～いろんな、想いを、みんなで、つなぐ。市民協働のまちづくり～

【制作】 仙台駅東第二地区まちづくり懇話会・分科会

【協働】 当地区に関わる町内会のみなさん
この街を愛する多くのみなさん

【協力】 仙台市 仙台駅東第二開発事務所

【ファシリテーター】 足立千佳子（まちづくり Facilitation 夢工房）

【コーディネーター】 昭和株式会社（まちづくりコンサルタント）
（堀江佑典・伊藤光・戸田享位・山本亮・谷村晃子・塚原将司・岩間正昭）

Town with heart

SHOWA

制作協力・編集・構成／昭和株式会社
平成 25 年 3 月 ©

仙 台 駅 東 第 二 地 区

エキヒガシ
まちづくり
メッセージ
2 0 1 3

いろんな、想いを、みんなで、つなぐ。
市民協働のまちづくり



仙 台 駅 東 第 二 地 区
まちづくり懇話会・分科会